

ダム湖周辺の施設を安全に利用していただくために ～一般利用施設等の安全利用点検の実施～

独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所では、一般の方々に安全に施設を利用していただくため、ダム周辺を訪れる方の増加が見込まれるゴールデンウィークを前に、室生ダム湖（室生湖）周辺の一般利用施設等の安全点検を実施します。

日 時：令和6年4月19日（金） 10時～12時

点検実施者：宇陀市、宇陀市平成榛原子供のもり公園（以上、参加予定）
独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所

点検箇所：別添実施計画書のとおり

※取材を希望される方は別紙にてお申込みの上、当日9時55分までに室生ダム管理所にお越しください。



令和6年4月16日

独立行政法人水資源機構
木津川ダム総合管理所



発表記者クラブ

○桜井市政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所
室生ダム管理所 所長 鈴木（すずき）
住 所：奈良県宇陀市室生大野3846番地
電 話：0745-92-2320（代表）

室生ダムにおける「一般利用施設等の安全利用点検」に関する実施計画書

1. 点検を重点的に実施する区域

以下の施設等の安全点検を実施します。

①ダム天端広場（休息・広場）、堤頂道路

一般に供用しており、ダムの見学やベンチでの休息などとして利用されています。

②大野地区周辺（展望台）

室生運動場、室生不思木の森公園及び室生オートキャンプ場が隣接しており、高台からは湖面を見下ろすことができる展望台があることから、散策などで利用されています。

③天満川ふれあい広場周辺（ぬれ地藏付近）

直接湖面と接している場所であり、釣りや地域の運動施設としてとして利用されています。



室生ダム貯水池平面図

(参考) 過去の点検実施状況

2. 点検実施者

◇利用者代表（予定）

- ・宇陀市
- ・宇陀市平成榛原子供のもり公園

◇ダム管理者

- ・独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所

3. 点検の方法

- ・一般の方が施設を利用される上で、危険または支障の有無について、目視または触検により実施します。
- ・特に、子供や高齢者などの立場・目線から点検を行います。

4. 実施時期

令和6年4月19日（金） 10時00分～12時00分
（小雨決行）



報道機関申込用紙

(一般利用施設等の安全利用点検)

1. 報道機関名

2. お名前

3. 連絡先 (電話番号)

下記宛先までFAXにて送付いただきますようお願いいたします。

■送付先 FAX 0745-92-3572

■送付期限 令和6年4月17日(水) 17時

室生ダムの概要

■ダムの諸元

ダム型式 : 重力式コンクリートダム
堤体積 : 約153千m³
堤高 : 63.5m
堤頂長 : 175.0m
湛水面積 : 1.05km²
流域面積 : 169km²
管理開始 : 昭和49年4月

■ダムの目的

1. 洪水調節

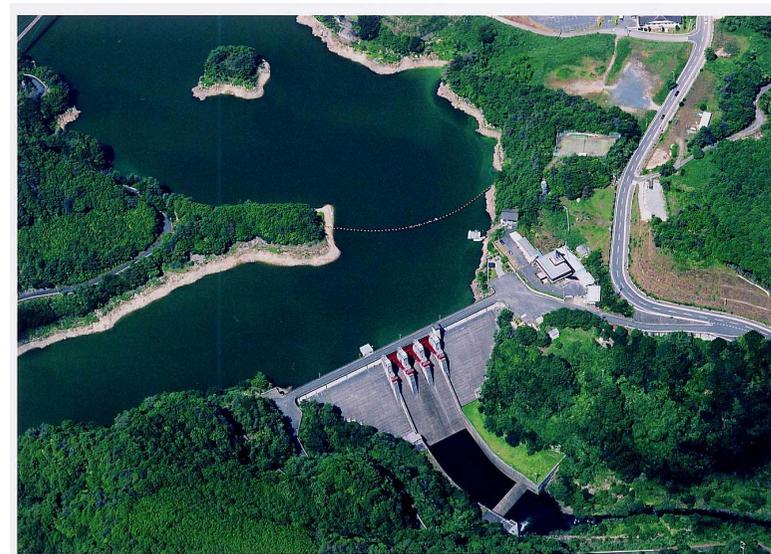
洪水被害を軽減するため、計画高水流量730m³/sのうち最大300m³/sを放流する。

2. 不特定かんがい等

宇陀川沿岸の農地(348ha)の既得用水として、下流鹿高井堰地点において最大2.3m³/sを確保するための補給を行うと共に、下流河川の環境保全等のための流量を確保する。

3. 水道用水

大和平野の各都市の水道用水として、貯水池から初瀬水路を経て、最大1.6m³/sを供給する。



■貯水池容量配分図

